

つなぎあつて元気に

10

2008年 春号

平山光子後援会 事務所

大牟田市原山町1-5
0944-53-1661

自宅

大牟田市倉永1651
0944-58-1252

新たなスタート、希望の春に・

花の便りが届くよい季節となりました。皆様お変わりございませんか。

市議会では、第六回定例会(二月議会、予算特別委員会)が二十五日に閉会し、二〇〇七年度が終了しました。

ふり返るとこの一年、周りがよく見えないまま夢中で走り続けてきましたが、諸先輩方や各方面の方々など多くの方のご支援で、何とか元気に過ごしてくるこ

一月以降の主な行事のひとこま

福教組旗開き

先輩方も一緒に、和やかな旗開き



2008.1.11



2008.1.23

倉永小・給食試食会
久しぶりに子供たちの
笑顔に囲まれ、元気を
もらった一時

市政報告会

十一月議会、一般質問
の報告を行いました。



2008.1.26

とができました。

心から感謝しております。

二年目は、より一層学習を深め、足も運んで、市民の皆様の声を市政につなげていくことができるように努めていきたいと思っています。

皆様方の更なるご支持・ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



2008.2.5~6

会派視察(大村・長崎)
病院の経営形態につ
いて調査・研究

大牟田市の行財政は・・・?

平成二十年度予算決定)

一般会計予算(規模514.4億円、昨年度より4.2億円減)が成立しました。地方への税源移譲が進まず地方交付税も大幅に削減される中、大牟田市は、他市にも増して大変厳しい予算編成となりました。

古賀市長の「財政再建・行財政改革の断行」は表向きのパフォーマンスで、実態は財源不足対策として、積立金の取り崩し、経常経費・政策経費カット、職員給与削減等を行い、やっと予算が編成されている状態です。このままでは市民サービスの低下と町の衰退がさらに進むのではないかと懸念されます。

私も護憲クラブは、「進んでいるインフラ(三池港や沿岸道路等)の整備と共に、福祉や教育、くらしの安心等を充実し、ビジョンをもって未来投資を行っていくことが町の活性化のためには重要」という姿勢で予算委員会でも発言してきました。

また、市長には、歳出削減ばかりでなく、市職員との信頼関係を深め、行政が一丸となって更なる効率化・活性化を図ること、外向きには、首長としてのトップセールス(例えば、ネットワークづくり、情報入手、市のイメージアップや売り込み等)に努め、歳入増を図っていくことを求めています。今後、護憲クラブや市政研究会の中で学習を深めながら、生活者の視点で市長の市政運営をしつかりチェックし、必要な政策提案をして参りたいと思います。

ぜひ、皆様からの声もお寄せください。





1月～3月 主な活動

- 1月5日 有明地区年賀交歓会
- 7日 自治労旗開き(福岡市)
- 8日 福教組旗開き(福岡市)
- 10日 男女共同参画審議会傍聴
連合年賀交歓会
- 11日 市職労旗開き
福教組大牟田支部旗開き
- 13日 消防出初め式
- 14日 成人式式典
- 15日 定例教育委員会傍聴
- 16日 6区学習会(男女共同参画)久留米市
- 18日 福退教旗開き
- 19日 青少年健全育成大会
- 23日 給食試食会(倉永小)
分会長会
- 25日 英会話全国大会(明治小)
社民党大牟田地区旗開き
- 26日 県政・市政報告会(勝立公民館)
- 28日 男女共同参画を実現する会
(市長との意見交流会)



- 1月30日 思春期子育て講座(勝立公民館)
- 2月2日 母と女性教職員の会
- 5日～6日 会派視察(大村・長崎)
- 8日 福政連議員団会議(久留米市)
- 13日 定例教育委員会傍聴
- 16日 大牟田・荒尾議員交流会
- 18日 教育厚生委員会
- 19日 福政連議員団研修会(教育会館)
- 21日 議会開会 開議(26・27・29日)
大牟田支部教育研究集会
- 22日 思春期子育て講座(勝立公民館)
- 24日 連合教育フォーラム(楠凡之先生)
- 25日 通学区域審議会
- 28日 地方財政学習会(福岡市)
- 3月2日 市政研幹事会
- 7日～12日 開議(代表・一般質問)
- 8日 みなと小体育館落成式
- 13日～21日 予算特別委員会
- 15日 大牟田小教育を語る会
- 22日 地方自治学習会(福岡市)
- 25日 議会閉会
- 29日 有明沿岸道路開通式



行事参加、学習会、講座・語る会などで話す機会をいただくなど、大変充実していました。

教育NOW

2008年度・教育予算 6%

市長公約の8%には程遠いものでしたが、厳しい予算の中で、訴え続けた現場の声が届き、実現されたものもいくつかあります。

- ・児童用の机・椅子、トイレの洋式化(順次)
- ・特別支援教育支援員の配置
- ・全教員へのパソコン配置

しかし、一方で、土日祝の学校警備が機械警備となる、人権フェスティバルが年二回から一回に、また、男女共同参画フェスタが年一回から隔年開催となる、平和都市宣言事業費廃止など、予算が減額されたものも多々あり、護憲クラブからは意見が相次ぎました。

予算特別委員会で私は次のような意見を述べ、当局の努力を要望しました。

- ・男女共同参画社会の実現に向け、日常の啓発に一層努めること
- ・機械警備への不安が各方面からあがっているが、他市の状況などを参考に、よりよい対応を検討していくこと
- ・パソコンのラン整備は効率化のためであるなら、専門員のいないことを配慮し無理な対応を求めて教職員の多忙化に繋がったりすることのないよう現場に周知すること
- ・労働安全衛生法改正の趣旨に沿って、教職員の勤務状況が改善されるよう、超勤時間の把握や産業医の選定など一層の体制づくりに努めること
- ・全国学力テスト参加の見直し
- ・特別支援教育支援員の更なる充実